

Ⅱ行政体験研修

1 開催場所及び開催時期

次の各都道府県の家畜保健衛生所等において、5日間程度の研修を実施します。

[○囲み数字は、各都道府県の受講可能時期です。各都道府県家保別の詳細日程は、別途WEB上から申込時に確認願います。]

【北海道・東北地方】

北海道(②、③、⑥)
岩手県(①、③、④)
宮城県(③～⑤)
秋田県(③～⑥)
山形県(①、④、⑤)
福島県(①、④～⑥)

【関東・甲信越地方】

茨城県(①～⑦)
栃木県(①、③～⑥)
群馬県(①～⑦)
埼玉県(④、⑥)
千葉県(⑤)
東京都(③、⑤)
神奈川県(①、⑤、⑥)
新潟県(①、③～⑦)
山梨県(①～⑦)
長野県(①、③～⑦)

【東海・北陸地方】

富山県(⑤～⑦)
石川県(④)
福井県(④～⑥)
岐阜県(①～⑦)
静岡県(⑤)
愛知県(④、⑥)
三重県(③)

【近畿地方】

滋賀県(④、⑤)
京都府(②、③、⑤)
兵庫県(①～⑦)
奈良県(⑥)
和歌山県(①、④～⑦)

【中国・四国地方】

鳥取県(①、③～⑥)
島根県(②)
岡山県(④～⑦)

広島県(②)

山口県(①～⑦)
徳島県(①～⑦)
香川県(①～⑤)
愛媛県(①～⑦)

【九州・沖縄地方】

福岡県(⑤～⑦)
佐賀県(③～⑦)
長崎県(①、③～⑦)
熊本県(③、⑤)
大分県(②、③、⑤、⑥)
宮崎県(①～⑦)
鹿児島県(⑦)
沖縄県(②～⑦)

◆受講可能時期

- ① 令和4年8月1日(月)～8月5日(金) 5日間
- ② 令和4年8月15日(月)～8月19日(金) 5日間
- ③ 令和4年8月22日(月)～8月26日(金) 5日間
- ④ 令和4年8月29日(月)～9月2日(金) 5日間
- ⑤ 令和4年9月5日(月)～9月9日(金) 5日間
- ⑥ 令和4年9月12日(月)～9月16日(金) 5日間
- ⑦ 令和4年9月26日(月)～9月30日(金) 5日間

2 募集人数、応募資格(獣医学部(学科)在籍者)

150名程度(1年生～5年生)

3 研修内容

都道府県の家畜保健衛生所を中心として、畜産農家に対する防疫・衛生指導、室内検査等行政機関勤務獣医師の業務を学ぶ(44都道府県)。

4 受講者受付期限

令和4年6月15日(水)～7月5日(火)

新型コロナウイルスの感染状況によって、実習が変更または、中止になる事がございます。

産業動物(牛・馬・豚等)の 臨床実習・行政体験研修へのおさそい

産業動物及び公務員分野で活動している獣医師の活動内容を実際に理解・体験してもらうために、大学、県、農業共済組合、養豚開業獣医師等の協力を得て、臨床実習・行政体験研修を実施いたします。

受講を希望する方は、公益社団法人中央畜産会ホームページ(<https://jlia.lin.gr.jp>)にアクセスして、「令和4年度 産業動物臨床実習・行政体験研修 受講申込」から申込みを行ってください。

なお、家畜伝染病の発生状況等により、研修機関によっては、開催できなくなる場合がありますので、予めご了承ください。
また、新型コロナウイルスの感染も考慮して、海外渡航はしないよう、特にご注意願います。

「臨床実習・行政体験研修の特徴・特色」

- 産業動物獣医師の仕事の概要を臨床・行政の現場で直接学ぶことができます。
- 病畜、実習動物を用いて診断、治療方法を学ぶことができます。
- 都道府県の行政機関(主に家畜保健衛生所)勤務獣医師の活動内容を学ぶことができます。
- 在籍大学から研修場所までの交通費(JR・航空機)、研修中の宿泊費(上限は1泊2,500円、4泊まで)について、家畜衛生対策推進協議会が助成します。ただし、研修期間中の食事代は助成されません。

受講者感想

臨床実習

● 今回の臨床実習で馬にさらに興味を持ったと同時に、勉強・将来面に関して新しい視野を持つことが出来ました。
● 家畜診療所が実際にどのような役割を果たしているのか等、大動物の分野における獣医師の働き方を知ることができた。また、大学では実際に行ったことのないことを数多く実践することができ、良い経験になった。

行政体験研修

● この研修を通じて公務員獣医師に対する理解が一気に深まりました。低学年の早いうちからこのような研修を受けていれば、より公務員志望の学生も増えると思います。
● 家畜保健衛生所では、どのような業務を行っているのか学び、実際に農家の方々とやり取りを見ることができて大変勉強になりました。

問い合わせ先

主催 家畜衛生対策推進協議会
(事務担当：公益社団法人中央畜産会衛生指導部)

電話 03-6206-0832

メール rinshou@sec.lin.gr.jp

公益社団法人中央畜産会のホームページ
(<https://jlia.lin.gr.jp>)に募集要領等を掲載しております。



産業動物の臨床・行政現場体験

令和4年度 産業動物臨床実習・ 行政体験研修の 開催案内 チャレンジ!

研修経費
一部助成



参加者
募集!

受講者受付期限

令和4年7月5日(火)

家畜衛生対策推進協議会

I 臨床実習研修

1 開催場所及び開催時期

- A 酪農学園大学(牛)** 令和4年8月22日(月)～8月26日(金)5日間
- B 岩手大学(牛)** 令和4年8月22日(月)～8月26日(金)5日間
- C 麻布大学(豚)** 令和5年2月13日(月)～2月17日(金)5日間
- D 山口大学(馬)** 令和4年8月22日(月)～8月26日(金)5日間
- E 宮崎大学(牛)** 令和4年8月29日(月)～9月2日(金)5日間
- F 鹿児島大学(牛)** 令和4年8月29日(月)～9月2日(金)5日間
- G 鹿児島大学(馬)** 令和4年8月22日(月)～8月26日(金)5日間

H 日本養豚開業獣医師協会(豚)
令和4年8月～9月頃(期間中の5日間)
(時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。)

I 日高獣医師会(馬)
令和4年8月1日(月)～8月5日(金)

J 農業共済組合(乳牛、肉牛)
令和4年8月～9月頃(期間中の5日間)
(時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。)

2 募集人数、応募資格(獣医学部(学科)在籍者)

- A 酪農学園大学(牛)** : 10名(4、5年生)
- B 岩手大学(牛)** : 10名(3～5年生)
- C 麻布大学(豚)** : 10名(4、5年生)
- D 山口大学(馬)** : 10名(4、5年生)
- E 宮崎大学(牛)** : 10名(3～5年生)
- F 鹿児島大学(牛)** : 10名(4、5年生)
- G 鹿児島大学(馬)** : 10名(2～5年生)
- H 日本養豚開業獣医師協会(豚)** : 10名(2～5年生)
- I 日高獣医師会(馬)** : 2名(2～5年生)
- J 農業共済組合(乳牛、肉牛)**
 - (ア)千葉県農業共済組合 : 2名程度(2～5年生)
 - (イ)滋賀県農業共済組合 : 3名程度(2～5年生)
 - (ウ)兵庫県農業共済組合 : 19名程度(2～5年生)
 - (エ)愛媛県農業共済組合 : 2名程度(2～5年生)
 - (オ)鹿児島県農業共済組合 : 16名程度(2～5年生)

(注)定員をオーバーした場合には、参加できない場合があります。

3 研修内容

A 酪農学園大学(牛)

動物病院において、症例を用いて臨床診断・治療法を、また、農場において診療・疾病予防の実際を学ぶ。

	9:00～12:00	13:00～17:00
8月22日(月)	●開講式 ●オリエンテーション ●牛の身体検査と臨床検査の基礎	
8月23日(火)	●雌牛の生殖器検査と人工授精の基本	
8月24日(水)	●乳牛群の健康管理とモニタリング	
8月25日(木)	●牛の内科診断と外部農場診療活動	
8月26日(金)	●牛の運動器疾患の診断と治療 ●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)	

B 岩手大学(牛)

牛の診療の基本、牛のハンドリングやロープワーク等を含めた治療の基本手技及び繁殖関連疾病の診断と治療の実際や病理解剖について学ぶ。

	9:00～12:00	13:00～17:00
8月22日(月)	●開講式 ●オリエンテーション	●牛の診療の基本(スキルラボモデル及び実習牛)
8月23日(火)	●牛のハンドリングと診療の実際	
8月24日(水)	●牛の繁殖機能検査	
8月25日(木)	●近郊農場診療実習	●院内診療実習
8月26日(金)	●病理解剖実習	●症例検討会 ●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

C 麻布大学(豚)

学内実習場において、衛生管理技術等の習得とともに内科学的診断・治療法、繁殖障害の診断・治療法等を学ぶ。

	9:00～12:00	13:00～17:00
2月13日(月)	●開講式 ●オリエンテーション ●豚について(座学)	●豚の一般検査実習(豚のハンドリング、試料採取法) ●豚の血液検査法
2月14日(火)	●豚の病理解剖法(座学) ●病原体検査法	●豚の病理解剖実習 ●病原体検査実習(採材法)
2月15日(水)	●豚の栄養学(座学) ●豚の繁殖学(座学)	●豚臨床繁殖実習(発情観察、妊娠鑑定手法、直腸検査法) ●病原体検査実習(細菌検査)
2月16日(木)	●豚感染症(座学) ●豚の肢蹄障害(座学)	●病原体検査実習(PCR検査) ●獣疫学的手法と実際の農場対応(座学+演習) ●発表会資料作成
2月17日(金)	●養豚に関する臨床獣医師の仕事(座学) ●病理切片観察 ●発表会資料作成	●症例発表会 ●総合討論 ●閉講式(修了証の授与)

4 山口大学(馬)

馬の救急医療に必要な知識および技術を山口大学のHands-onプログラムとCase discussionを通して学ぶ。

	8:30～12:00	13:00～17:00	その他
8月22日(月)	8:30 農学部・共同獣医学部棟5番講義室集合 ●オリエンテーション ●救急医療の基礎(医療面接、診察、保定、採血、注射法、経鼻・経口投与法、歯科)	●眼科実習(各種検査法、局所麻酔法、角膜縫合、結膜フラップ、点眼留置、眼瞼縫合、超音波検査、学内見学)	懇親会(18:00～20:00)
8月23日(火)	●循環器実習(心臓疾患の病態と病理解剖法、心電・心音図検査、超音波検査)	●呼吸器実習(内視鏡検査、気管支肺胞洗浄、超音波検査、永久気管開口術、円錐術、喉頭形成術)	症例検討会(ディスカッション)(18:00～20:00)
8月24日(水)	●跛行診断実習(歩様検査、触診、超音波検査、診断麻酔法)	●消化器内科実習(知痛診断治療、合併症、直腸検査、超音波検査、腹水検査、腹腔探査(シュレミーター新作)・腸管縫合、経鼻胃カテーテル)	症例検討会(サイト作成)(18:00～20:00)
8月25日(木)	●画像診断実習(X線撮影法、フィルムリーディング、四肢局所解剖) ●11:00～CT、MRI、核医学	●整形外科実習(キャスト固定、AO法による整形外科(Lag、7/14、DCP、LCP))	症例発表会(18:00～20:00)
8月26日(金)	●繁殖実習(馬の繁殖疾患、生殖器解剖)	●麻酔実習(倒馬・覚醒法、麻酔管理) ●病理解剖 ●17:00～修了証授与・総括・解散	反省会(18:30～21:00)

*持参品:つなぎ、帽子、聴診器、秒針つき時計、プレゼンテーション用ノートパソコンもしくはタブレット。

*大学 ⇄ ホテル間の移動は毎朝ホテル前より出発するタクシーに乗りします。

(カリキュラムは、現在の予定であり、今後変更されることがあります。)

E 宮崎大学(牛)

産業動物診療施設を生かした実習(大動物用X線、腹腔鏡検査等)を中心として、内科診断学、外科的疾患の診断・治療、繁殖障害の診断・治療、感染症および防疫について学ぶ。

	9:00～12:00	13:00～17:00
8月29日(月)	開講式、オリエンテーション ●牛の臨床検査①(講義) ●身体検査、臨床検査(血液検査、尿検査、第一胃検査)	●牛の臨床検査①(実習) ●身体検査、臨床検査(血液検査、尿検査、第一胃検査)
8月30日(火)	●牛の臨床検査②(実習)(症例牛の臨床検査と生前診断)	●牛の臨床検査②(実習) ●解剖実習(症例牛の総合診断)
8月31日(水)	●牛の臨床検査③(講義) ●繁殖機能検査(膈検査、直腸検査、超音波診断)	●牛の臨床検査③(実習) ●繁殖機能検査(膈検査、直腸検査、超音波診断)
9月1日(木)	●牛の感染症(講義) ●口蹄疫、牛伝染性リンパ腫 ●牛の感染症(演習) ●防疫演習	●牛の感染症(見学) ●口蹄疫モリアルセンター(高鍋町)
9月2日(金)	●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)	

F 鹿児島大学(牛)

牛の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

	9:00～12:00	13:00～16:00
8月29日(月)	●開講式、オリエンテーション ●牛診療の基礎(講義)	●牛の検査と治療(講義) ●牛の画像検査(講義)
8月30日(火)	●牛診療の基礎(牧場実習)	●牛疾病の診断と治療(牧場実習)
8月31日(水)	●移動 ●大隅地域での牛疾病と治療(講義)	●牛疾病の診断と治療(現地農場)
9月1日(木)	●牛疾病の診断と治療(現地農場) ●移動	●牛疾病の診断と治療(現地農場) ●移動
9月2日(金)	●牛疾病の外科手術	●各実習の総括 ●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

G 鹿児島大学(馬)

馬の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

	9:00～12:00	13:00～16:00
8月22日(月)	●開講式 ●オリエンテーション ●総論(馬の特性、一般検査等)	実習用馬での実習 ●ハンドリング、乗馬 ●一般検査(視診、触診、聴診、打診) ●採血法、注射法
8月23日(火)	●繁殖学、外科学(整形外科)	実習用馬での実習 ●内視鏡検査法 ●超音波検査法(心エコー、腱エコー) ●経鼻カテーテル挿入法
8月24日(水)	●麻酔学、感染症学	実習用馬での実習 ●全身麻酔法 ●CT撮影法 ●レントゲン検査法
8月25日(木)	●外科学(消化器、呼吸器)	実習用馬での実習(上記不足分) 解剖体での実習 ●結紮法 ●関節鏡手術 ●雌生殖器触診
8月26日(金)	実習用馬での実習(上記不足分) 解剖体での実習 ●喉頭形成術、腸管吻合 ●蝶子固定術、縫合法	●総合ディスカッション ●閉講式(修了証の授与)

H 日本養豚開業獣医師協会(豚)

現役で活躍している養豚専門獣医師の診療活動に同行して、疾病の診断・治療法を学ぶとともに、農場全体としての飼養衛生管理指導等を学ぶ。

I 日高獣医師会(馬)

北海道日高管内において、馬の診療活動等に同行し、疾病の診断・治療法並びに飼養衛生管理指導等を学ぶ。

J 農業共済組合(乳牛、肉牛)

農業共済組合等の診療施設で、獣医師職員に同行して、疾病の診断・治療法、飼養衛生管理指導等を学ぶ。

4 受講者受付期限

令和4年6月15日(水)～7月5日(火)

新型コロナウイルスの感染状況によって、実習が変更または、中止になる事がございます。